

平成22年度

福岡女子大学学生募集要項

この中に入っているもの

- | | | | |
|-----------------|--------------------|-------|-----|
| 1. 入学志願票 | 文 学 部 | 前期日程用 | 1 部 |
| | 人間環境学部 | 前期日程用 | 1 部 |
| | 文 学 部 | 後期日程用 | 1 部 |
| | 人間環境学部 | 後期日程用 | 1 部 |
| 2. 出願用封筒 (大) | 前期日程用 | 1 部 | |
| | 後期日程用 | 1 部 | |
| 3. 住所シール | 2 部 (うち 1 部は学内併願用) | | |
| 4. 受験票返送用封筒 (小) | 2 部 (うち 1 部は学内併願用) | | |
| 5. 入学考査料振込依頼書 | 2 部 (うち 1 部は学内併願用) | | |

確認の上、不足分がある時は、下記までご連絡ください。

福 岡 女 子 大 学

〒813 8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

電 話 (092) 661 - 2411(代表)

(教務企画班 入試担当 内線220・221)

U R L <http://www.fwu.ac.jp/>

目 次

一般選抜学生募集要項	1
1 募集人員	1
2 出願資格	1
3 入学願書の受付期間	1
4 出願についての注意事項	1
5 出願手続	2
6 受験票の発送	3
7 入学者選抜方法	3
8 受験上の注意	9
9 合格発表	10
10 入学手続	11
11 追加合格	11
12 試験結果の開示	11
13 問い合わせ先	11
私費外国人留学生募集要項	12
帰国子女特別選抜学生募集要項	15
社会人特別選抜学生募集要項	18
大学案内	21
1 福岡女子大学の概要	21
2 学部・学科の内容	21
3 学 費	27
4 本学で取得可能な資格	27
5 国 際 交 流	28
6 奨学金制度	28
7 学 生 寮	28
8 学 年 行 事	28
9 課 外 活 動	28
10 卒業生の就職先	29
11 入学試験状況等	31
12 平成21年度 入学者選抜実施状況（一般選抜）	33
13 交通案内図	34

平成22年度一般選抜学生募集要項

1 募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員		
		前 期 日 程	後 期 日 程	合 計
文 学 部	国 文 学 科	35名 (注1)	10名	45名
	英 文 学 科	25名 (注2)	20名	45名
人 間 環 境 学 部	環 境 理 学 科	20名 (注3)	10名	30名
	栄 養 健 康 科 学 科	20名 (")	10名	30名
	生 活 環 境 学 科	20名 (")	10名	30名

注1 国文学科の前期日程の募集人員には、社会人特別選抜の募集人員（若干名）を含む。なお、社会人特別選抜の募集人員については、国文学科の前期日程・後期日程の募集人員合計の1割以内とする。

注2 英文学科の前期日程の募集人員には、帰国子女特別選抜及び社会人特別選抜の募集人員（若干名）を含む。なお、帰国子女特別選抜及び社会人特別選抜の募集人員については、合わせて英文学科の前期日程・後期日程の募集人員合計の1割以内とする。

注3 人間環境学部各学科の前期日程の募集人員には、社会人特別選抜の募集人員（若干名）を含む。なお、社会人特別選抜の募集人員については、人間環境学部各学科の前期日程・後期日程の募集人員合計の1割以内とする。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する女子で、平成22年度大学入試センター試験の本学各学部・各学科が指定した教科・科目（本募集要項4ページ～7ページを参照）を受験した者が出願できる。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成22年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成22年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成22年3月31日までにこれに該当する見込みの者
これらの者は、次のとおりである。

ア. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

ウ. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ. 文部科学大臣の指定した者

オ. 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

カ. その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（ただし事前に行う資格認定審査の申請方法を説明しますので、平成21年9月4日(金)までに福岡女子大学教務企画班まで申し出てください。土曜、日曜、祝祭日以外の9時から17時まで受け付けます。）

3 入学願書の受付期間

前期日程及び後期日程とも、必ず書留速達郵便とし、下記の期間に到着するように郵送すること。

平成22年1月25日（月）から2月3日（水）17時まで

ただし、平成22年2月4日（木）以降に到着したものは、平成22年2月3日（水）までの消印がある書留速達郵便に限り受理する。

4 出願についての注意事項

- (1) 平成22年度の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の入学試験は、「分離分割方式」（前期日程・後期日程）と「公立大学中期日程」の二つの

方式で実施される。本学は「分離分割方式」で実施する。

志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部・学科から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部・学科から一つ、「公立大学中期日程」で試験を実施する大学・学部・学科から一つの合計三つまでの大学・学部・学科に出願することができる。

従って、「前期 - 後期」、「前期 - 公立大学中期日程」、「前期 - 公立大学中期日程 - 後期」、「公立大学中期日程 - 後期」の併願は認められるが、「前期 - 前期」、「後期 - 後期」、「公立大学中期日程 - 公立大学中期日程」の併願は認められない。

この際、「前期日程」の試験に合格し、平成22年3月15日（月）までに入学手続を完了した者は、「後期日程」又は「公立大学中期日程」の試験に出願・受験しても、「後期日程」又は「公立大学中期日程」の大学・学部・学科の合格者とならない。

また、「公立大学中期日程」と「後期日程」との組合せで受験した者で、二つの大学・学部・学科に合格したときは、それぞれの合格者発表を確認した後に、入学を希望する一つの大学・学部・学科へ入学手続を行うことになるが、入学手続完了後、これを取り消して他の国公立大学へ入学手続をとることは認められない。

- (2) 福岡女子大学において学内併願をする場合は、「文学部（前期日程） - 文学部（後期日程）」、「文学部（前期日程） - 人間環境学部（後期日程）」、「人間環境学部（前期日程） - 人間環境学部（後期日程）」、「人間環境学部（前期日程） - 文学部（後期日程）」が併願可能。それ以外は不可。文学部（前期日程）又は人間環境学部（前期日程）に合格し、入学手続を完了した者は、文学部（後期日程）又は人間環境学部（後期日程）に出願・受験しても、合格者としなない。
- (3) 国公立大学の推薦入学の合格者（推薦入学辞退願を提出することにより入学辞退を許可された場合を除く）の出願は認めない。従って、本学の個別学力検査を受験しても、合格者としなない。
- (4) 願書受付後は、志望学科、志望試験日程（前期日程、後期日程）、個別学力検査の選択科目等の変更は一切認めない。入学後の転学部・転学科は、一年次に希望する学科に欠員が生じない限り認められないので、志望学科の選択は慎重に行うこと。

5 出願手続

- (1) 出願に必要な書類等

	出 願 書 類	摘 要
1	入学志願票	本要項添付の所定の用紙を使用すること。 文学部前期日程用、文学部後期日程用、人間環境学部前期日程用、人間環境学部後期日程用の4種類の入学志願票用紙のうち、希望学部と希望試験日程ごとの入学志願票用紙をそれぞれ使用すること。 志願票裏面の記入要領を見て誤りのないように記入すること。
2	大学入試センター試験成績請求票	入学志願票の所定の欄に下記のとおり所定の成績請求票を貼ること。 前期日程受験者 「前期日程用」成績請求票 後期日程受験者 「後期日程用」成績請求票 所定のもの以外の成績請求票を貼った場合は、受け付けない。
3	写 真	たて4cm×よこ3cm、正面上半身、無帽、出願前3ヶ月以内に撮影したもの（入学試験当日眼鏡を使用する者は眼鏡着用の写真）2枚を入学志願票の所定の欄に貼ること。また、写真の裏面に志望学科と試験日程及び氏名を記入しておくこと。
4	住所シール	本要項に添付した住所シールに住所（合格通知先）、本人氏名、志望学科名及び試験日程を記入すること。志願票の志望学科や試験日程と相違する志望学科や試験日程を記入した場合は受け付けない。なお、シールは絶対にはがさないこと。
5	封筒（小） （受験票返送用封筒）	本要項に添付した封筒（小）に住所、氏名、志望学科名及び試験日程を記入の上、350円切手を貼ること。志願票の試験日程と相違する志望学科や試験日程を記入した場合、または、350円切手を貼っていない場合は受け付けない。なお、のりしろのテープははがさないこと。

6	入学考査料	17,000円（銀行窓口での振込「電信扱」に限る。）納入後は、原則として返還しない。入学考査料振込依頼書の太枠で囲まれている記入欄に、必要事項をすべて黒ボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さずに銀行へ持参してください。ただし、振込手数料は、志願者に負担していただくことになります。振込の後、銀行窓口でご返還されたB・C票のうち、C票（「福岡女子大学」入学考査料振込金受付証明書）を、該当する副票裏面の入学考査料振込金受付証明書貼付欄にはり、出願書類に同封してください。前期日程と後期日程の両方に出願する場合は、それぞれに入学考査料を納付してください。
7	調査書	出身学校長が文部科学省の定めた様式により平成21年度に作成したもの。高等学校卒業程度認定試験合格者の場合は、合格成績証明書。（高等学校に少しでも在籍したことがある者は、当該高等学校の調査書又は成績証明書も併せて提出すること。）また、外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの、国際バカロレア資格、アビトゥア資格またはバカロレア資格を有する者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書をもって調査書に代えることができる。

(2) 出願方法

出願書類は、本要項に添付しているそれぞれの日程用の封筒（大）に入れて、**書留速達郵便**により郵送すること。（本要項3「入学願書の受付期間」参照）その際、封筒の表の所定の位置に、住所、氏名、志望学部、志望学科（加えて人間環境学部の前期日程志願者は、前期日程用封筒に個別学力検査の選択受験科目を記入すること）などの必要事項を忘れずに記入すること。

本学の二つの日程の入学試験に併願する場合には、それぞれの日程について出願書類を用意し、それぞれ所定の封筒に入れて出願すること。

書類不備の場合は、受け付けない。

なお、やむを得ない事情がある場合に限り本学教務企画班へ持参を認めるが、その場合は、平成22年2月3日（水）17時までとし、それ以後持参しても受け付けない。また、持参の受付時間は8時30分から17時までで、土曜日、日曜日は受け付けない。

また、出身高等学校長を通じ、一括して提出してもよい。

(3) 提出（送付）先

〒813 - 8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

福岡女子大学 教務企画班 電話（092）661 - 2411（代表） 内線220・221

6 受験票の発送

平成22年2月5日（金）以降に発送する。

7 入学者選抜方法

文学部、人間環境学部の前期日程・後期日程とも、大学入試センター試験と個別学力検査の成績及び調査書の内容によって入学者選抜を行う。

実技試験、面接は課さない。また、2段階選抜、AO入試及び推薦入学は行わない。

各学科の選抜方法の区分ごとの配点は下記のとおりである。

選抜方法の区分	学 部	学 科	配 点		合 計
			大学入試センター試験	個別学力検査	
前期日程	文 学 部	国 文 学 科	5教科5科目 計700点	400点	1100点
		英 文 学 科	5教科5科目 計700点	400点	1100点
	人間環境学部	環 境 理 学 科	5教科6科目 計800点	200点	1000点
		栄養健康科学科	5教科7科目 計900点	200点	1100点
		生 活 環 境 学 科	5教科6科目 計800点	200点	1000点
後期日程	文 学 部	国 文 学 科	3教科3科目 計500点	300点	800点
		英 文 学 科	3教科3科目 計500点	400点	900点
	人間環境学部	環 境 理 学 科	5教科6科目 計800点	200点	1000点
		栄養健康科学科	5教科7科目 計900点	100点	1000点
		生 活 環 境 学 科	5教科6科目 計900点	100点	1000点

学力検査の科目と配点は、次ページからの表を参照すること。

(1) 大学入試センター試験

本学の入学志願者は、出願する各学部・各学科が選抜方法の区分（前期日程・後期日程）ごとに指定する平成22年度大学入試センター試験の教科・科目を受験しておかなければならない。

大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験						
該当学部・学科(日程)	教 科	グループ	出 題 科 目	本学受験者の科目選択方法	配 点	
文 学 部 国 文 学 科 (前期日程)	国 語		『国語』	必須	200点	
	地理歴史		「世界史B」「日本史B」 「地理B」	左記の6科目のうちから1科目選択	100点	
	公 民		「現代社会」「倫理」 「政治・経済」			
	数 学			『数学・数学A』	左記の5科目のうちから1科目選択	100点
				『数学・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』		
	理 科			「理科総合B」「生物」	左記の6科目のうちから1科目選択	100点
			「理科総合A」「化学」 「物理」「地学」			
外 国 語			『英語（リスニング含む）』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の5科目のうちから1科目選択	200点	
<p>(1) 前期日程の大学入試センター試験の配点は、上記の合計700点とする。</p> <p>(2) 「地理歴史・公民」、「数学」及び「理科」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、受験した科目のうち最高得点の1科目を「地理歴史・公民」、「数学」及び「理科」の得点として採用する。</p> <p>(3) 英語については筆記200点、リスニング50点、計250点を200点に圧縮して採用する。</p>						

大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験					
該当学部・学科(日程)	教 科	グループ	出 題 科 目	本学受験者の科目選択方法	配 点
文 学 部 国 文 学 科 (後期日程)	国 語		『国語』	必須	200点
	地理歴史		「世界史B」「日本史B」 「地理B」	左記の6科目のうちから1科目選択	100点
	公 民		「現代社会」「倫理」 「政治・経済」		
	外 国 語			『英語（リスニング含む）』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の5科目のうちから1科目選択
<p>(1) 後期日程の大学入試センター試験の配点は、上記の合計500点とする。</p> <p>(2) 「地理歴史・公民」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、受験した科目のうち最高得点の1科目を「地理歴史・公民」の得点として採用する。</p> <p>(3) 英語については筆記200点、リスニング50点、計250点を200点に圧縮して採用する。</p>					

大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験					
該当学部・学科(日程)	教 科	グループ	出 題 科 目	本学受験者の科目選択方法	配 点
文 学 部 英 文 学 科 (前期日程)	国 語		『国語』	必須	200点
	地理歴史		「世界史B」「日本史B」 「地理B」	左記の6科目のうちから1科目選択	100点
	公 民		「現代社会」「倫理」 「政治・経済」		
	数 学		「数学」 『数学・数学A』	左記の2科目のうちから1科目選択	100点
	理 科		「理科総合B」「生物」	左記の6科目のうちから1科目選択	100点
			「理科総合A」「化学」		
外 国 語		『英語(リスニング含む)』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の5科目のうちから1科目選択	200点	
<p>(1) 前期日程の大学入試センター試験の配点は、上記の合計700点とする。</p> <p>(2) 「地理歴史・公民」あるいは「理科」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、受験した科目のうち最高得点の1科目を「地理歴史・公民」あるいは「理科」の得点として採用する。</p> <p>(3) 英語については筆記200点、リスニング50点、計250点を200点に圧縮して採用する。</p>					

大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験					
該当学部・学科(日程)	教 科	グループ	出 題 科 目	本学受験者の科目選択方法	配 点
文 学 部 英 文 学 科 (後期日程)	国 語		『国語』	必須	200点
	地理歴史		「世界史B」「日本史B」 「地理B」	左記の14科目のうちから1科目選択	100点
	公 民		「現代社会」「倫理」 「政治・経済」		
	数 学		「数学」 『数学・数学A』		
			「理科総合B」「生物」		
	理 科		「理科総合A」「化学」		
「物理」「地学」					
外 国 語		『英語(リスニング含む)』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の5科目のうちから1科目選択	200点	
<p>(1) 後期日程の大学入試センター試験の配点は、上記の合計500点とする。</p> <p>(2) 「地理歴史・公民・数学・理科」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、受験した科目のうち最高得点の1科目を「地理歴史・公民・数学・理科」の得点として採用する。</p> <p>(3) 英語については筆記200点、リスニング50点、計250点を200点に圧縮して採用する。</p>					

大学入試センター試験							
該当学部・学科(日程)	教科	グループ	出題科目	本学受験者の科目選択方法	配点		
					前期日程	後期日程	
人間環境学部 環境理学科 (前期日程) (後期日程)	国語		『国語』	必須	200点	200点	
	地理歴史		「世界史B」「日本史B」 「地理B」	左記の6科目のうちから1科目選択	100点	100点	
	公民		「現代社会」「倫理」 「政治・経済」				
	数 学			『数学・数学A』	必須	100点	100点
				『数学・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	左記の4科目のうちから1科目選択	100点	100点
	理 科			「生物」	左記の3科目のうちから1科目選択	100点	100点
				「化学」			
			「物理」				
外国語			『英語(リスニング含む)』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の5科目のうちから1科目選択	200点	200点	

(1) 前期日程及び後期日程とも大学入試センター試験の配点は、上記の合計800点とする。
(2) 前期日程及び後期日程とも、「地理歴史・公民」あるいは「理科」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、受験した科目のうち最高得点の1科目を「地理歴史・公民」あるいは「理科」の得点として採用する。
(3) 英語については筆記200点、リスニング50点、計250点を200点に圧縮して採用する。

大学入試センター試験							
該当学部・学科(日程)	教科	グループ	出題科目	本学受験者の科目選択方法	配点		
					前期日程	後期日程	
人間環境学部 栄養健康科学科 (前期日程) (後期日程)	国語		『国語』	必須	200点	200点	
	地理歴史		「世界史B」「日本史B」 「地理B」	左記の6科目のうちから1科目選択	100点	100点	
	公民		「現代社会」「倫理」 「政治・経済」				
	数 学			『数学・数学A』	必須	100点	100点
				『数学・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	左記の4科目のうちから1科目選択	100点	100点
	理 科			「生物」	左記3科目のうちから2科目選択	200点	200点
				「化学」			
			「物理」				
外国語			『英語(リスニング含む)』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記5科目のうちから1科目選択	200点	200点	

(1) 前期日程及び後期日程とも大学入試センター試験の配点は、上記の合計900点とする。
(2) 前期日程及び後期日程とも、「地理歴史・公民」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、受験した科目のうち最高得点の1科目を「地理歴史・公民」の得点として採用する。また、「理科」の本学指定の科目を3科目受験した場合の取り扱いについては、受験した科目のうち得点の高い方から2科目を「理科」の得点として採用する。
(3) 英語については筆記200点、リスニング50点、計250点を200点に圧縮して採用する。

大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験

該当学部・ 学科(日程)	教 科	グループ	出 題 科 目	本学受験者の 科目選択方法	配 点		
					前期日程	後期日程	
人間環境学部 生活環境学科 (前期日程) (後期日程)	国 語		『国語』	必須	200点	200点	
	地理歴史		『世界史B』『日本史B』 『地理B』	左記の6科目の うちから1科目 選択	100点	100点	
	公 民		『現代社会』『倫理』 『政治・経済』				
	数 学			『数学 ・ 数学A』	必須	100点	100点
				『数学 ・ 数学B』 『工業数理基礎』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	左記の4科目の うちから1科目 選択	100点	100点
	理 科			『生物 』	左記の3科目の うちから1科目 選択	100点	200点
				『化学 』			
			『物理 』				
外 国 語			『英語 (リスニング含む)』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の5科目の うちから1科目 選択	200点	200点	

- (1) 前期日程の大学入試センター試験の配点は、上記の合計800点とする。
- (2) 後期日程の大学入試センター試験の配点は、理科の1科目100点満点を200点に換算し、上記の合計900点とする。
- (3) 前期日程及び後期日程とも、「地理歴史・公民」あるいは「理科」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、受験した科目のうち最高得点の1科目を「地理歴史・公民」あるいは「理科」の得点として採用する。
- (4) 英語については筆記200点、リスニング50点、計250点を200点に圧縮して採用する。

(2) 個別学力検査

ア. 試験科目及び配点

選抜方法の区分	学 部	学 科	教科名等	科 目 名 等	配点
前期日程	文 学 部	国 文 学 科	国 語	現代文・古典（2科目総合）	400点
		英 文 学 科	外国語	英語 ・リーディング・ライティング（3科目総合）	400点
	人間環境学部	環 境 理 学 科	理 科	「化学 ・化学 」「生物 ・生物 」のうちから1科目選択 化学 の「生活と物質」と「生命と物質」の分野に関する問題を出題する場合は、「生活と物質」と「生命と物質」のどちらか一つの分野しか履修していない者に不利にならないよう配慮する。 「生物 」は、「生物の分類と進化」及び「生物の集団」についても出題範囲に含める。	200点
栄 養 健 康 科 学 科					
生 活 環 境 学 科					
後期日程	文 学 部	国 文 学 科	その他	小論文 (課題文について論述させ、読解力と表現力及び論理的思考力をみる。課題文に関する設問を含む。)	300点
		英 文 学 科	その他	総合問題 (英文資料読解を含む出題によって、英語の学力、社会・文化に関する理解力及び日本語による論述力をみる。)	400点
	人間環境学部	環 境 理 学 科	その他	総合問題 (自然科学に関して、論理的な思考力、表現力及び理解力をみる。)	200点
		栄 養 健 康 科 学 科	その他	小論文 (課題について論述をさせ、表現力、論理的思考力等をみる。)	100点
		生 活 環 境 学 科	その他	小論文 (課題に関する資料を提示し、それに基づいた論述をさせることによって、分析力、表現力、論理的思考力等をみる。)	100点

イ. 試験日

選抜方法の区分	学 部	学 科	試 験 日
前 期 日 程	文 学 部	国 文 学 科	平成22年2月25日(木)
		英 文 学 科	
	人間環境学部	環 境 理 学 科	
		栄 養 健 康 科 学 科	
		生 活 環 境 学 科	
後 期 日 程	文 学 部	国 文 学 科	平成22年3月12日(金)
		英 文 学 科	
	人間環境学部	環 境 理 学 科	
		栄 養 健 康 科 学 科	
		生 活 環 境 学 科	

* 新型インフルエンザ対応策として、受験機会の確保及び感染拡大防止のため前期日程の追試験を3月3日(水)、後期日程の追試験を3月18日(木)に実施する予定。詳細については、受験票送付の際に通知する。

ウ. 試験時間割

前期日程 2月25日(木)				
学部	学科	教科名等	時間	
文学部	国文学科	国語	10:00～12:00	120分
	英文学科	外国語	10:00～12:00	120分
人間環境学部	環境理学科	理科	14:00～15:30	90分
	栄養健康科学科			
	生活環境学科			

後期日程 3月12日(金)				
学部	学科	教科名等	時間	
文学部	国文学科	小論文	10:00～12:00	120分
	英文学科	総合問題	10:00～12:00	120分
人間環境学部	環境理学科	総合問題	14:00～15:30	90分
	栄養健康科学科	小論文	14:00～15:30	90分
	生活環境学科	小論文	14:00～15:30	90分

エ. 試験場 福岡女子大学

身体に障害を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度で、詳しくは「大学入試センター試験受験案内別冊」を参照すること。）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、平成21年12月18日（金）までに本学に申し出ること。

ただし、体幹及び上下肢の機能障害が著しい者で、代筆解答を希望する者は、できるだけ早い時期に本学に申し出ること。

また、申し出に基づき事前相談が必要となった場合は以下のとおり行う。

ア. 事前相談の時期

平成21年10月1日（木）から12月18日（金）まで

イ. 事前相談の方法

本学所定の事前相談申請書（健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者と面接を行う。なお、その立場を代弁し得る出身学校関係者等（代弁者）が付き添ってもよい。

ウ. 連絡先

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

福岡女子大学 教務企画班 電話 (092) 661-2411 (代) (内線) 220・221

8 受験上の注意

- (1) 学力検査当日、本学の受験票及び大学入試センター試験受験票を必ず持参すること。

なお、本学受験票を紛失した者は、検査日当日、試験開始40分前までに本学教務企画班において、再発行手続きをとること。大学入試センター試験受験票を紛失した者は、大学入試センターにすみやかに問い合わせ、再発行申請を行うこと。

- (2) 学力検査当日は、試験開始30分前に試験場に到着して、掲示されている注意事項等を確認すること。
- (3) 学力検査開始後30分を経過したときは、試験室への入室を許可しない。
- (4) 学力検査終了後、併願大学・学部・学科について無記名のアンケートを行います。このアンケートは入学志願者個人に係る合否の判定には影響しませんのでご協力をお願いします。
- (5) 試験場の下見は、前期日程試験については平成22年2月24日（水）、後期日程試験については平成22年3月11日（木）にできるが、試験室への入室はできない。

9 合格発表

選抜方法の区分	学 部	学 科	合 格 発 表 日
前 期 日 程	文 学 部	国 文 学 科	平成22年 3月8日 (月)
		英 文 学 科	
	人間環境学部	環 境 理 学 科	
		栄 養 健 康 科 学 科	
	生 活 環 境 学 科		
後 期 日 程	文 学 部	国 文 学 科	
		英 文 学 科	
	人間環境学部	環 境 理 学 科	
		栄 養 健 康 科 学 科	
		生 活 環 境 学 科	

いずれも合格発表日の13時頃合格者の受験番号を本学内に掲示し、合格者には文書を郵送して通知する。(合格発表日に速達郵便で発送する。) なお、本学のホームページにおいても合格者の受験番号を掲載する。ただし、公式の合格発表については、必ず本学掲示板又は合格通知書で確認すること。

電話による合否の問い合わせは一切受け付けない。

10 入学手続

選抜方法の区分	学 部	学 科	入 学 手 続 期 間
前 期 日 程	文 学 部	国 文 学 科	平成22年 3月9日(火) 9時から 3月15日(月) 17時まで
		英 文 学 科	
	人間環境学部	環 境 理 学 科	
		栄 養 健 康 科 学 科	
後 期 日 程	文 学 部	国 文 学 科	平成22年 3月23日(火) 9時から 3月27日(土) 17時まで
		英 文 学 科	
	人間環境学部	環 境 理 学 科	
		栄 養 健 康 科 学 科	
		生 活 環 境 学 科	

合格通知を受けた者は、上記の手続期間内に、福岡女子大学教務企画班において、次の～を提出の上、**入学料（合格通知書送付の際、納入方法を含めてお知らせします。）**を納入し、入学手続を済ませること。同期間・時間までに入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱う。なお、本学の入学手続を完了した者は、それ以降これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできない。また、他の国公立大学に入学手続を完了した者は、本学に入学手続をすることはできない。

大学入試センター試験の受験票（入学手続完了済の押印後本人に返却する。）

誓約書（本学指定の用紙。合格通知と同封して郵送する。）

住民票（外国人は、市町村長が発行する居住歴の入った外国人登録原票記載事項証明書。）

出身学校の卒業証明書（ただし、高等学校卒業程度認定試験に合格したものは、合格証明書。）

[注意] 入学手続は、福岡女子大学教務企画班において行うのが原則だが、やむを得ない理由で郵送により行う場合は、**必ず書留速達郵便とし、上記の締切日時までに必着とすること。**それ以後は、受け付けない。

また、郵送する場合は、大学入試センター試験受験票の返送用として、住所・氏名を明記し、80円切手を添付した定型封筒を同封すること。

前期授業料（納入金額・納入時期等は、合格通知発送の際文書で連絡する。）は平成22年4月1日以降指定の日までに納入すること。

11 追加合格

入学手続完了者が募集人員に満たないときは、他の国公立大学に入学手続を行っていない者を対象として追加合格を認めることがある。この場合は、平成22年3月28日（日）から3月31日（水）までの間に本人あてに直接連絡（電話等）するので、所在を明らかにしておくこと。

12 試験結果の開示

受験者の試験結果を、本人に限り開示する。開示の希望者は、必ず本学の該当する日程の受験票を持参して、本学教務企画班で手続をすること。

期間は、平成22年4月16日（金）から5月17日（月）まで。ただし、いずれも9時から17時までで（正午から13時までは昼休みです）、土、日、祝祭日は開示を行わない。

13 問い合わせ先

以上全ての入学試験に関する問い合わせは、下記に行くこと。問い合わせを郵便によって行う場合は、宛先を明記し所要の切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。

〒813 - 8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号 福岡女子大学 教務企画班

電話 (092) 661 - 2411 (代) 内線220・221

(注) 問い合わせは、やむを得ない場合を除き志願者本人が行うこと。

平成22年度私費外国人留学生募集要項

1 募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員
文 学 部	国 文 学 科	若干名 (定員枠外)
	英 文 学 科	若干名 (定員枠外)
人 間 環 境 学 部	環 境 理 学 科	若干名 (定員枠外)
	栄 養 健 康 学 科	若干名 (定員枠外)
	生 活 環 境 学 科	若干名 (定員枠外)

2 出願資格

次の各号のすべてに該当する女子が出願できる。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 日本国外において、学校教育における12年の課程を修了した者、若しくは平成22年3月31日までに修了見込みの者及びこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。又は、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成22年4月1日までに18歳に達するもの。又は、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成22年4月1日までに18歳に達するもの。又は、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成22年4月1日までに18歳に達するもの
- (3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験を、平成20年6月、11月又は平成21年6月に、次のとおり受験した者

ア. 試験教科等

文学部を志望する者は、「日本語」に加え、「総合科目」と「数学」(コース1又はコース2)を受験しておくこと。なお、「日本語」の読解、聴解、聴読解の合計点数が400点満点中250点以上であること。

人間環境学部を志望する者は、「日本語」に加え、「理科」と「数学」を受験しておくこと。なお、「理科」については、物理、化学、生物の中から2科目選択し、「数学」についてはコース2を選択すること。

イ. 出題言語について

日本語で受験すること。

[注意] 外国人であっても、日本において高等学校を卒業した者及び平成22年3月卒業見込みの者は、一般の受験者と同じ扱いになり、この要項の選抜には該当しない。

[参考] 日本留学試験の詳細については下記に問い合わせること。

〒153 - 8503 東京都目黒区駒場4丁目5番29号

独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課

電話 (03) 6407 - 7457

3 出願期間

平成21年11月16日(月)から11月20日(金)17時まで。

書留速達郵便で郵送。又は福岡女子大学教務企画班へ持参してもよい。

(持参の場合は、9時から17時までの間のみ受け付ける。)

いずれの場合も上記日時までに必着のこと。それ以後は、一切受け付けない。

4 出願手続

- (1) 出願に必要な書類

入学志願者は、次に掲げる出願書類を取りそろえ、本学に提出すること。

ア. 入学志願票 本学交付の用紙によること。

イ. 写真 2枚、たて4cm×よこ3cm、正面上半身、無帽、出願以前3ヶ月以内に撮影したものの受験票及び副票の所定欄に貼付すること。

ウ. 成績証明書 最終出身学校の成績証明書

- エ. 卒業証明書 最終出身学校の卒業（修了）証明書若しくは卒業（修了）見込証明書。
- オ. 国際バカロレア資格証明書(写)等 国際バカロレア事務局（International Baccalaureate Office）が授与する国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し及び国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書を提出すること。
- カ. 一般的大学入学資格証明書 ドイツ連邦共和国の各州において、アビトゥア資格を取得した者は、一般的大学入学資格証明書（Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife）の写しを提出すること。
- キ. バカロレア資格証明書(写)等 フランス共和国において、バカロレア資格を取得した者は、その資格証明書（Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré）の写し及びバカロレア資格試験成績証明書（Relevé des Notes）の写しを提出すること。
- ク. 身分証明書 パスポートの写し（氏名、在留資格欄等の写し）又は外国人登録原票記載事項証明書を提出すること。
- ケ. 身上記録書 本学所定の用紙に本人の自筆によるものを提出すること。
- コ. 受験票返送用封筒 本要項に添付した封筒（小）に住所、氏名及び志望学科名を記入のうえ、350円切手を貼ること。なお、のりしろのテープははがさないこと。
- サ. 入学考査料 17,000円（銀行窓口での振込「電信扱」に限る。一般選抜参照）
納入後は、原則として返還しない。
- シ. 住所シール 本要項に添付した住所シールに住所（合格通知先）・本人氏名を記入すること。
シールは絶対にはがさないこと。

(2) 出願方法

出願書類等は、本要項同封の封筒（大）に入れ、封筒表面に「私費外国人留学生入試」と朱書きのうえ、書留速達郵便により郵送すること。（3 出願期間参照）

(3) 提出（送付）先

〒813 - 8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号
福岡女子大学 教務企画班 電話（092）661 - 2411（代表）内線220・221

5 出願上の注意事項

- (1) 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがある。
- (2) 出願後は、出願書類の変更はできない。
- (3) 出願書類に記載事項等の記入もれ、その他不備のある場合は受理しない。

6 受験票の送付

受付期間終了後に発送する。

7 入学者選抜方法

学力検査及び面接を課し、その結果と日本留学試験の成績、その他の提出書類を総合的に判定して合格者を決定する。

(1) 学力検査及び面接

ア. 試験日

平成21年12月5日（土）

イ. 試験科目及び試験時間割

学 部	学 科	試 験 科 目	時 間	
文 学 部	国 文 学 科	英語	9:00 ~ 10:00	60分
		国語（現代文、古典、国語表現）	10:10 ~ 12:00	110分
		面接	13:00 ~	
	英 文 学 科	英語	9:20 ~ 10:50	90分
		小論文（日本語）	11:00 ~ 12:00	60分
		面接	13:00 ~	
人間環境学部	環 境 理 学 科	総合問題（自然科学の勉学に必要な基礎的な適性と能力を問う。）（出題は、英語を一部使用する。）	9:50 ~ 11:20	90分
		面接	13:00 ~	
	栄養健康科学科・生活環境学科	小論文（日本語）	9:50 ~ 10:50	60分
		英語	11:00 ~ 12:00	60分
		面接	13:00 ~	

(2) 試験場 福岡女子大学

身体に障害を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、平成21年10月16日（金）までに本学に申し出ること。

8 受験上の注意

- (1) 学力検査当日、本学の受験票を必ず持参すること。
なお、本学受験票を紛失した者は、学力検査当日、試験開始30分前までに本学教務企画班において再発行手続きをとること。
- (2) **学力検査当日、必ず日本留学試験受験票を持参すること。本学の受験票と照合し本人確認を行う。**

万が一日本留学試験の受験票を紛失した場合は、下記に連絡して、速やかに受験票を再発行してもらうこと。

〒153 - 8503 東京都目黒区駒場4丁目5番29号 電話 (03) 6407 - 7457
独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課

- (3) 学力検査当日は、試験開始30分前に試験場に到着して、試験室の確認をすること。
- (4) 学力検査開始後30分を経過したときには、試験室への入室を許可しない。

9 合格発表

平成21年12月11日（金）正午頃、本学内附属図書館前に合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに合否を郵便で通知する。その際、合格者には入学に必要な手続きを指示する。電話による合否の問い合わせは受け付けない。

10 入学手続

合格通知を受けた者は、平成22年2月12日（金）17時までに、必要書類を提出のうえ、入学料（合格通知書送付の際、納入方法を含めてお知らせします。）を納入し、入学手続を済ませること。同日時までに入学者手続を完了しない者は、入学を辞退した者として取り扱う。

[注意] 郵送の場合は、書留速達郵便とし、平成22年2月12日（金）17時までに必着のこと。
前期授業料（納入金額・納入時期に変更がある場合は、合格通知発送の際連絡する。）は、平成22年4月1日以降指定の日までに納入すること。

11 その他

- (1) 試験結果の開示
試験結果を、本人に限り開示する。開示の希望者は、必ず本学の受験票を持参して、本学教務企画班で手続をすること。期間は、平成22年4月1日（木）から4月30日（金）まで
ただし、いずれも、9時から17時までの間（正午から13時までは昼休みです。）で、土曜、日曜、祝祭日は受け付けない。
- (2) 問い合わせ先

私費外国人留学生の入学試験についての問い合わせは、下記あてに行うこと。郵便により行う場合は、あて先を明記し、所要の切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。

〒813 - 8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号
福岡女子大学 教務企画班 電話 (092) 661 - 2411 (代表) 内線220・221

私費外国人留学生のための授業料等免除の特別枠はなく、授業料等免除申請者が多数の場合は、授業料等免除が受けられないことがあります。また、半年ごとに判定を行いますので、授業料等免除を継続できるとは限りません。
(平成21年度は、大学及び大学院を含めて、全ての私費外国人留学生7名のうち授業料等免除を受けたのは5名です。)

平成22年度帰国子女特別選抜学生募集要項

1 学部・学科及び募集定員

文学部 英文学科 若干名

(帰国子女特別選抜及び社会人特別選抜を合わせて、英文学科の全募集人員の1割以内とする。)

文学部国文学科及び人間環境学部においては募集を行わない。

2 出願資格

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、両親等の海外勤務に伴い海外に在留している者、若しくは在留したことのある者で、次のいずれかに該当する女子が出願できる。

- (1) 外国の正規の学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を平成20年4月1日から平成22年3月31日までの間に卒業（修了）した者及び卒業（修了）する見込みの者で、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けているもの
- (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を平成20年及び平成21年に授与された者で、平成22年4月1日までに18歳に達するもの
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成20年及び平成21年に取得した者で、平成22年4月1日までに18歳に達するもの
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成20年及び平成21年に取得した者で、平成22年4月1日までに18歳に達するもの

3 出願期間

平成21年11月16日（月）から11月20日（金）17時まで。

書留速達で郵送。又は福岡女子大学教務企画班へ持参してもよい。（持参の場合は9時から17時までの間のみ受け付ける。）

いずれの場合も上記日時までに必着のこと。それ以後は、一切受け付けない。

4 出願手続

- (1) 出願に必要な書類

入学志願者は、次に掲げる出願書類をとりそろえ、本学に提出すること。

ア. 入学志願票 本学交付の用紙によること。

イ. 写真 2枚、たて4cm×よこ3cm、正面上半身、無帽、出願以前3ヶ月以内に撮影したものの受験票及び副票の所定欄に貼付すること。

ウ. 身上記録書 本学所定の用紙によること。

エ. 最終卒業（修了）学校の成績証明書 出身学校長が作成したものとし、記載事項内容（科目名、成績等）が記号等で示されていれば、必ずその説明をつけること。

オ. 卒業（修了）証明書又は同見込証明書 なお、我が国の高等学校に在学したことがある場合には、在学高等学校長が作成した「調査書」をあわせて提出すること。

カ. 卒業（修了）証明書又は同見込証明書 出願資格(1)に応じた出身学校長が作成した証明書

キ. 国際バカロレア資格証明書(写)等

国際バカロレア事務局（International Baccalaureate Office）が授与する国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し及び国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書を提出すること。

ク. 一般的大学入学資格証明書(写)等 ドイツ連邦共和国の各州において、アビトゥア資格を取得した者は、一般的大学入学資格証明書（Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife）の写しを提出すること。

ケ. バカロレア資格証明書(写)等 フランス共和国において、バカロレア資格を取得した者は、その資格証明書（Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré）の写し及びバカロレア資格成績証明書（Relevé des Notes）の写しを提出すること。

- ケ. 受験票返送用封筒 本要項に添付した封筒（小）に住所、氏名及び志望学科名を記入のうえ、350円切手を貼ること。なお、のりしろのテープははがさないこと。
- コ. 入学考査料 17,000円（銀行窓口での振込「電信扱」に限る。一般選抜参照）
納入後は原則として返還しない。
- サ. 住所シール 本要項に添付した住所シールに住所（合格通知先）・本人氏名を記入すること。
シールは絶対にはがさないこと。
- シ. 保護者の海外在留証明書等 保護者の海外在留を証明する書類（保護者の勤務する会社が発行した海外勤務証明書（様式自由）等）

(2) 出願方法

出願書類等は、本要項同封の封筒（大）に入れ、封筒表面に「帰国子女特別選抜」と朱書きのうえ、書留速達により郵送すること。（3出願期間参照）

(3) 提出（送付）先

〒813 - 8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号
福岡女子大学 教務企画班 電話（092）661 - 2411（代表）内線220・221

[注意] 国際バカロレア資格を有する者、アピトゥア資格又はバカロレア資格を有する者は、**工.オ.**の書類の提出は不要である。

外国の学校又は機関等が作成する書類については、日本語表記以外の場合は、日本語訳を添付すること。

5 連絡先の設定

受験票、合格通知書及び入学手続書類等の送付は、迅速、確実をはかるため、志願票に記載された日本国内の連絡先あてに行う。従って、十分配慮のうえ設定すること。

6 出願上の注意事項

- (1) 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがある。
- (2) 出願後は、出願書類の変更はできない。
- (3) 出願書類に記載事項等の記入もれ、その他不備のある場合は受理しない。

7 受験票の送付

受付期間終了後に発送する。

8 入学者選抜方法

特別選抜試験は、大学入試センター試験を免除し、学力検査、面接、その他の提出書類を総合的に判定して合格者を決定する。

(1) 学力検査及び面接

ア. 試験日 平成21年12月5日（土）

イ. 試験科目及び試験時間割

試験科目	試験時間		配点	試験内容
英語	9:20~10:50	90分	100点	英文和訳及び和文英訳
小論文	11:00~12:00	60分	100点	日本語による小論文
面接	13:00~			

(2) 試験場 **福岡女子大学**

身体に障害を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、平成21年10月16日（金）までに本学に申し出ること。

9 受験上の注意

- (1) 学力検査当日、本学の受験票を必ず持参すること。
なお、本学受験票を紛失した者は、学力検査当日、試験開始30分前までに本学教務企画班において再発行手続きをとること。
- (2) 学力検査当日は、試験開始30分前に試験場に到着して、試験室の確認をすること。
- (3) 学力検査開始後30分を経過したときには、試験室への入室を許可しない。

10 合格発表

平成21年12月11日（金）正午頃、本学内附属図書館前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者本人には郵便で通知し、その際入学に必要な手続きを指示する。電話による可否の問い合わせは受け付けない。

11 入学手続

合格通知を受けた者は、平成22年2月12日（金）17時までに、必要書類を提出のうえ、入学料（合格通知書送付の際、納入方法を含めてお知らせします。）を納入し、入学手続を済ませること。同日時までに入学手続を完了しない者は、入学を辞退した者として取り扱う。

- [注意] 郵送の場合は、書留速達郵便とし、平成22年2月12日（金）17時までに必着のこと。
前期授業料（納入金額・納入時期に変更がある場合は、合格通知発送の際連絡する。）は、平成22年4月1日以降指定の日までに納入すること。

12 その他

- (1) 試験結果の開示
試験結果を、本人に限り開示する。開示の希望者は、必ず本学の受験票を持参して、本学教務企画班で手続をすること。
期間は、平成22年4月1日（木）から4月30日（金）まで。
ただし、いずれも、9時から17時までの間（正午から13時までは昼休みです。）で、土曜、日曜、祝祭日は受け付けない。
- (2) 問い合わせ先
帰国子女特別選抜試験についての問い合わせは、下記あてに行うこと。郵便により行う場合は、あて先を明記し、所要の切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。

記

〒813 - 8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号
福岡女子大学 教務企画班 電話 (092) 661 - 2411 (代表) 内線220・221

平成22年度社会人特別選抜学生募集要項

1 学部・学科及び募集定員

学 部	学 科	募 集 人 員
文 学 部	国 文 学 科	若干名
	英 文 学 科	若干名
人 間 環 境 学 部	環 境 理 学 科	若干名
	栄 養 健 康 科 学 科	若干名
	生 活 環 境 学 科	若干名

注1 文学部国文学科については、社会人特別選抜の募集人員は、国文学科の募集人員の1割以内とする。

注2 文学部英文学科については、帰国子女特別選抜及び社会人特別選抜を合わせて、英文学科の募集人員の1割以内とする。

注3 人間環境学部の各学科については、社会人特別選抜の募集人員は、各学科の募集人員の1割以内とする。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する女子が出願できる。

- (1) 全日制の高等学校又は中等教育学校を卒業後、平成22年3月31日までに4年以上を経過する者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した後、平成22年3月31日までに4年以上を経過する者
- (3) 定時制、通信制の高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者又は大学入学資格検定合格者で、平成22年4月1日までに22歳に達するもの
- (4) 旧制諸学校の卒業生又は中途退学者で、文部科学大臣の定めるところにより大学入学資格を有するもの
- (5) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成22年4月1日までに22歳に達するもの
- (6) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成22年4月1日までに22歳に達するもの
- (7) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成22年4月1日までに22歳に達するもの

3 出願期間

平成21年11月16日（月）から11月20日（金）17時まで。

書留速達郵便で郵送。又は福岡女子大学教務企画班へ持参してもよい。（持参の場合は、9時から17時の間のみ受け付ける。）

いずれの場合も上記日時までに必着のこと。それ以後は、一切受け付けない。

4 出願手続

- (1) 出願に必要な書類

入学志願者は、次に掲げる出願書類をとりそろえ、本学に提出すること。

ア. 入学志願票 本学交付の用紙によること。

イ. 写 真 2枚、たて4cm×よこ3cm、正面上半身、無帽、出願以前3ヶ月以内に撮影したもの
受験票及び副票の所定欄に貼付すること。

ウ. 身上記録書 本学所定の用紙によること。

エ. 卒業証明書等 最終出身学校の卒業（見込）証明書。国際バカロレア資格を有する者は、その資格証明書の写し。

アビトゥア資格を有する者は、一般大学入学資格証明書（Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife）の写し。バカロレア資格を有する者は、その資格証明書の写し。

オ. 調査書又は 出身高等学校長が文部科学省の定めた様式により作成した調査書。

成績証明書 国際バカロレア資格を有する者は、国際バカロレア資格最終試験の6科目の成績評価証明書の写し。バカロレア資格を有する者は、バカロレア資格試験成績証明書の写し。

- カ. 受験票返送用封筒** 本要項に添付した封筒（小）に住所、氏名及び志望学科名を記入のうえ、350円切手を貼ること。なお、のりしろのテープははがさないこと。
- キ. 入学考査料** 17,000円（銀行窓口での振込「電信扱」に限る。一般選抜参照）
納入後は原則として返還しない。
- ク. 住所シール** 本要項に添付した住所シールに住所（合格通知先）・本人氏名を記入すること。
シールは絶対にはがさないこと。

(2) 出願方法

出願書類等は、本要項同封の封筒（大）に入れ、封筒表面に「社会人特別選抜」と朱書きのうえ、書留速達により郵送すること。（3 出願期間参照）

(3) 提出（送付）先

〒813 - 8529 福岡市東区香住ヶ丘 1 丁目 1 番 1 号
福岡女子大学 教務企画班 TEL (092) 661 - 2411 (代表) 内線220・221

5 出願上の注意事項

- (1) 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがある。
- (2) 出願後は、出願書類の変更はできない。
- (3) 出願書類に記載事項等の記入もれ、その他不備のある場合は受理しない。

6 受験票の送付

受付期間終了後に発送する。

7 入学者選抜方法

特別選抜試験は、大学入試センター試験を免除し、学力検査、面接、その他の提出書類を総合的に判定して合格者を決定する。

(1) 学力検査及び面接

ア. 試験日 平成21年12月5日（土）

イ. 試験科目及び試験時間割

学部	学科	試験科目	試験内容	配点	試験時間	
文学部	国文学科	小論文	広く文学全般に関するもの	100点	9:00 ~ 10:00	60分
		国語	古典・現代文	100点	10:10 ~ 11:40	90分
		面接			13:00 ~	
	英文学科	英語	英文和訳及び和文英訳	100点	9:20 ~ 10:50	90分
		小論文	日本語による小論文	100点	11:00 ~ 12:00	60分
		面接			13:00 ~	
人間環境学部	環境理学科	総合問題	自然科学の勉学に必要な基礎的な適性と能力を問う。(出題は、英語を一部使用することもある。)	100点	14:10 ~ 15:40	90分
		面接			16:00 ~	
	栄養健康科学科	化学	化学	100点	14:10 ~ 15:40	90分
		面接			16:00 ~	
	生活環境学科	総合問題	自然科学の勉学に必要な基礎的な適性と能力を問う。(出題は、英語を一部使用することもある。)	100点	14:10 ~ 15:40	90分
		面接			16:00 ~	

(2) 試験場 **福岡女子大学**

身体に障害を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障害（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、平成21年10月16日（金）までに本学に申し出ること。

8 受験上の注意

- (1) 学力検査当日、本学の受験票を必ず持参すること。
なお、本学受験票を紛失した者は、学力検査当日、試験開始30分前までに本学教務企画班において再発行手続きをとること。
- (2) 学力検査当日は、試験開始30分前に試験場に到着して、試験室の確認をすること。
- (3) 学力検査開始後30分を経過したときには、試験室への入室を許可しない。

9 合格発表

平成21年12月11日（金）正午頃、本学内附属図書館前に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者本人には郵便で通知し、その際入学に必要な手続きを指示する。電話による可否の問い合わせは受け付けない。

10 入学手続

合格通知を受けた者は、平成22年2月12日（金）17時までに、必要書類を提出のうえ、入学料（合格通知書送付の際、納入方法を含めてお知らせします。）を納入し、入学手続を済ませること。同日時までに入学手続を完了しない者は、入学を辞退した者として取り扱う。

【注意】 郵送の場合は、書留速達とし、平成22年2月12日（金）17時までに必着のこと。

前期授業料（納入金額・納入時期に変更がある場合は、合格通知発送の際連絡する。）は、平成22年4月1日以降指定の日までに納入すること。

11 その他

- (1) 試験結果の開示
試験結果を、本人に限り開示する。開示の希望者は、必ず本学の受験票を持参して、本学教務企画班で手続をすること。
期間は、平成22年4月1日（木）から4月30日（金）まで。
ただし、いずれも、9時から17時までの間（正午から13時までは昼休みです。）で、土曜、日曜、祝祭日は受け付けない。
- (2) 問い合わせ先
社会人特別選抜試験についての問い合わせは、下記あてに行うこと。郵便により行う場合は、あて先を明記し、所要の切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。

記

〒813 - 8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号
福岡女子大学 教務企画班 電話 (092) 661 - 2411 (代表) 内線220・221

大 学 案 内

1 福岡女子大学の概要

本学は、大正12年にわが国最初の公立女子専門学校として創立された福岡県立女子専門学校を母体とし、昭和25年の学制改革によって4年制大学として開設された。当初は学芸学部の1学部3学科(国文学科・英文学科・生活科学科)のみであったが、昭和29年に学部増設が認可され、文学部(国文学科及び英文学科)と家政学部(家政学科食物学専攻と被服学専攻及び家庭理学科)の2学部となり、平成7年4月より家政学部は人間環境学部(環境理学科、栄養健康科学科及び生活環境学科)に改組、現在に至っている。また、平成5年に文学部に大学院文学研究科(国文学専攻及び英文学専攻)の修士課程を、さらに平成9年4月に文学研究科英文学専攻に既設の修士課程を博士前期課程として、区分制の博士後期課程を開設、さらに、平成12年4月に人間環境学部に大学院人間環境学研究科(環境理学専攻、栄養健康科学専攻、生活環境学専攻)の修士課程を開設した。平成18年4月には、大学の設置者が公立大学法人福岡女子大学となった。

本学は、豊かな教養と専門的学識を備えた、社会に貢献できる女性の育成を教育の目的に掲げ、創立以来80余年にわたって、女子の高等教育機関として重要な歴史的役割を果たしてきた。その間の卒業生は約1万1千人にのぼり、教員、公務員、企業人等、社会の各方面に優秀な人材を輩出している。特に、本学が女性の社会的地位向上に果たした役割と実績は、広く世間に認められているところである。

2 学部・学科の内容

本学は、文学部と人間環境学部の2学部からなり、文学部は国文学科と英文学科の2学科から、人間環境学部は環境理学科、栄養健康科学科および生活環境学科の3学科からそれぞれ構成されている。

各学部各学科の専門教育科目の他に、下記のような全学の学生が共通して履修する全学共通科目、および教育職員免許状を取得するために必要な教職課程科目とがある。

全学共通科目

全学共通科目は、健康で豊かな人間性を培い、国際人として通用する幅広い教養を身につけ、自主的な思考に基づく総合的な判断力と実行力を修得することを目的としており、総合講座・個別講義・個別ゼミからなる「総合教育科目」と、「外国語科目」、「情報科学科目」および「健康科学科目」の4つの科目群から構成されている。

総合講座：「科学と生活・社会」、「地球環境と人類の未来」、「異文化理解と国際化」、「生命と倫理」、「人間を学問する」の5つのテーマを設け、それぞれについて専攻領域が異なる複数の教員が多面的・総合的に考察する。また、「人生・職業・社会」、「キャリア・デザイン」により、学生個々のキャリア意識の形成・向上を支援する。

個別講義：さまざまな専門の学問分野から構成された科目群で、それぞれに設定したテーマを中心に各教員が個別に講義し、学問方法論をも取り扱う。各科目は、次のようなテーマ別の6群に編成されている。A群：現代社会、B群：科学・技術・環境、C群：異文化理解、D群：人間と思想・表現、E群：生命の科学、F群：社会規範の礎。

個別ゼミ：少人数を対象とした演習形式の授業で、各テーマについてさらに深く追求する。

外国語科目：英語・ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語があり、英語は各学科とも必修であるが、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語はいずれか1科目を必修とする。

情報科学科目：情報科学の基礎的概念と情報処理の基本的手法を演習を通して学ぶ。

健康科学科目：「健康科学概論」と「健康スポーツ実習」があり、いずれも必修である。

外国語コミュニケーション科目：「英語コミュニケーション」を自由選択科目として開講している。

教職課程科目

本学には教職課程が置かれており、教育職員免許状(中学校・高等学校教諭一種免許状・栄養教諭一種免許状)を取得するために必要な授業科目も履修できるようになっている。

教職に関する科目として、教職基礎論、教育哲学、教育心理学、教育行政学、教育課程論、国語教育法、英語教育法、理科教育法、家庭科教育法、栄養教育法、道德教育の研究、特別活動の研究、教育方法学、生徒指導論(進路指導を含む。)、教育相談論(カウンセリングを含む。)、教職総合演習、教育実習が開講されている。

文学部

文学部は各々一学年45名の学生定員に対し国文学科8名、英文学科7名の教員を配置し、少人数教育を重視して、学生の主体的思考力と判断力を培っている。教養教育に責任をもつ人文学系8名の教員も加わって、幅広い教養と専門的学識を備えた人材の育成が可能である。

国文学科

(1) 学生受入方針（アドミッション・ポリシー）

日本文学や日本語に関心のある人。知的好奇心が旺盛で、何事にも意欲的に取り組むことのできる人。今日の国際化社会の中で、日本文化の特性をきちんと説明できるようになりたいと考えている人。国文学科では、このような人を求めています。みなさんの期待に応えることのできる教育態勢を採っています。高等学校では、基礎的な事項をしっかりと身につけておいてください。

(2) 人材育成の方向

国文学・日本語学・日本漢文学・日本語教育についての専門的知識と研究方法を幅広く身につけ、国語教育や日本語教育の理論的・実践的指導者たりうる人材を養成する。

価値観の多様化に対応できる柔軟な思考と、高度な情報化社会に必要な幅広い知識とを身につけた、有為な人材を育成する。

研究者への道を目指すことを可能にする高度な学力を有する人材を育成する。

(3) 専門教育科目

国文学・日本語学・日本漢文学・日本語教育の各分野において、上代から現代までの各時代をカバーするバランスの取れた科目編成が行われている。

一年次に入門・概説、二年次に講読、各時の「文化と文学」などによって基礎を固め、三年次に高度な演習や専門の講義、四年次に卒業論文指導を目的とした特別研究を配している。このような積み上げ方式のカリキュラム構成によって、効率的な学習環境を保証している。

一・二年次開講科目

「日本文学への招待」・「日本文学の歴史」・「日本漢文学講読」・「平安時代の文化と文学」といった入門や文学史など、所謂、概説的な科目が用意されている。ここで、学生は、幅広く基礎的な知識を身につけ、読解や研究の基礎的手続きを学べる仕組みになっている。この科目は、原則として、全授業を受講すべきものである。

三年次開講科目

講義として専門的な授業が展開される。と同時に、ゼミ形式の演習が開講されている。何れも、国文学・日本語学・日本漢文学・日本語教育の各分野から、各自の興味に応じて複数の選択受講ができる。特に、演習は卒業論文を作成する際に必要とされる研究法などを身につけるために、実践形式で学生が中心となって行われる授業である。

卒業論文

学生は、三年次の秋に卒業論文題目の仮決定をする。教員の指導を受けながらテーマをしぼり、三年次末から四年次初頭にかけて、題目と、指導担当教員とを最終決定する。四年次からは指導教員のもと「特別研究」を通して、演習などで培った文芸理論・文献検索・情報処理法などを活用して、卒業論文に取り組むことになる。

関連科目と自由選択科目

国文学・日本語学・日本漢文学・日本語教育と関連の深い分野の科目を、関連科目（中国文学・中国哲学・日本史概論・日本史通論）や自由選択科目（文学概論・言語学概論・東洋史・西洋史・英米文学講義・比較文学・書誌学・書道など）として開講し、幅広く受講できるようにしている。

(4) 卒業とともに得られる資格と卒業後の進路

資格

教職課程科目を履修し、専門の所定の単位を取得して、卒業すれば、高等学校教諭及び中学校教諭一種（国語）免許が得られる。さらに、必要な10単位を加えて取得すれば、司書教諭の資格も得ることができる。

進路

四年間で身につけた幅広い知識と専門性を活かし、中学校・高等学校の教員や公務員を目指す者、図書館司書・著述・出版業界を目指す者が多い。他に放送・金融・建築・運輸・サービスと種々の業種にも進んでいる。近年、外国人に対する日本語教育に関わる職業に就く者も見られるようになっている。また、専門性をさらに磨きたいと考え、大学院に進学する者が恒常的に見られる。

英文学科

(1) 学生受入方針（アドミッション・ポリシー）

英米文学および英語全般に興味を持つ人を求めます。文学は総合芸術ですから、文化・思想・歴史などにも幅広い関心を払う必要があります。また、語学および英語運用能力も、その基礎となる総合的知識によって、より深く豊かなものになります。本学科は、英語を取り巻く言語文化に興味を示し、国際化社会での活躍を志す人に十分応えることのできる教育態勢を整えています。

(2) 人材育成の方向

国際人として活躍しうる国際的教養を身に付けた人材を養成する。

深い人間理解と洞察力をもって社会の諸分野で柔軟に対応していける人材を養成する。

中学校や高等学校の教員として英語教育に貢献しうる人材を養成する。

(3) 専門教育科目

必修単位数

英米文学史、英米文学講義、英米文学演習（入門、初級、中級、上級、英語セミナー）、英語学講義（英語史、音声学、文法）、英語学演習、ライティング、オーラル・コミュニケーション、スピーチ、ディベートから合計57単位。他に、関連科目（西洋文学史）4単位、自由選択科目（第2外国語、哲学史、西洋史、英米風物誌、その他36科目開設）、卒業論文8単位。総計93単位を専門教育の必修単位とする。

講義と演習

外国人専任教員2名を含む7名の専任スタッフで1学年45名の学生を指導する。（他に、非常勤講師として4名の外国人、4名の日本人がいる。）このような充実したスタッフのもとで、学生は徹底した少人数教育を受けている。

講義においては、各スタッフが自分の専門分野をわかりやすく学生に紹介解説し、英米文学・英語学への専門的関心を引き起こすように図っている。

演習は、文学における詩・小説・演劇・文学理論の各ジャンル別に入門から上級まで、語学における日英語間の文構成・表現法などの違いを扱う入門から文法や語法の特殊研究を扱う上級まで、というふうに多様な分野を修得していくように体系化されている。

「英語セミナー」と卒業論文

学生は、2年後期と3年前期に必ず異なった分野を選択し、演習テーマに関する研究の方法とレポートの書き方を全教員がかかわってきめ細かく指導され、卒業論文のテーマとして何が最も自分に向いているかを模索する。

3年後期には自らの選択による卒論テーマを決定し、以後、平均20～30ページにわたる英語による卒業論文を完成させるべく徹底した個人指導を受ける。

(4) 学会活動

学生は入学とともに教員、学生及び卒業生からなる「福岡女子大学英文学会」の会員となり、内外の学者の学術講演会や会員の研究発表会などに参加する。

(5) 帰国子女・社会人特別選抜試験

この試験に合格して入学してくる学生達は、彼らの貴重な経験を通して、一般学生に大きな刺激と好影響を及ぼし、学科の活性化に寄与している。

(6) 卒業後の進路

英語を活かせる職種として、公・私立の中学・高校の教職、その他、官公庁、銀行、航空、放送、旅行、新聞・出版など多様な分野に進出している。

(7) 大学院への進学

学科の上に大学院文学研究科英文学専攻博士前期・後期課程を持ち、前期課程修了者に教職の専修免許を与え、後期課程の修了者に大学・短大等で教える研究者への道を開いている。

人間環境学部

人間環境学部は、複雑化・多様化する現代社会において、人間を取りまく環境を把握し、健康な暮らしを守るため、「食」と「生活環境」及びその基盤である「自然環境」について環境理学科、栄養健康科学科、生活環境学科の3学科を設け、それぞれの視点から教育・研究を行う。

環境理学科

(1) 学生受入方針（アドミッション・ポリシー）

生命や環境に興味を持ち、それらに関する問題について、自然科学的に学習・研究する意欲を持っている人を希望します。また、環境問題は社会の様々な要因と絡まって発生するので、その分析解明には、自然科学だけでなく、高校での教育科目全分野にわたって、基本的理解をしている人を望みます。

(2) 人材養成の方向

「生命」とそれをめぐる「環境」について、自然科学の専門知識とその研究方法について学び、科学的思考法を修得し、中学校や高等学校等の理科教育の指導者としてあるいはさらに高度に専門的な自然科学の研究者としての道へ進むための基盤となる学力をもった人材を養成する。

「生命」とそれをめぐる「環境」に関する社会的諸問題を解決し得る応用力と総合的な判断力をもち、緑に囲まれた自然環境と豊かで明るい社会の創造に貢献できる人材を養成する。

社会的に要請度の高い「バイオテクノロジー(生物工学)」や環境調査に必要な「動・植物や微生物の野外調査」と「化学分析」、およびデータ解析に必要な「情報処理」などの基本技術をもった人材を養成する。

(3) 専門教育科目

「生命」とそれをめぐる「環境」について、生命科学的（生物学的）なあるいは物質科学的（化学的）な観点から、それらの諸課題およびその研究方法を学ぶことができるように、2年次（後期）から「生命科学履修コース」と「物質科学履修コース」に分かれて履修する。それぞれの履修コースの科目の外に、他の履修コースの科目も選択できる。さらに上記に関する諸科目や課題を学ぶのに必要な基礎的物理学および数理情報科学（情報処理）教育にも配慮している。それぞれの講義科目には関連した実験や演習等がある。

生命科学履修コースの専門教育科目

「生命」とそれをめぐる「環境」に関して、主に生物学の立場からの基礎知識と科学的考え方および基礎的な生命科学に関する実験法やバイオテクノロジー（生物工学）や環境調査などに必要な実験技術を学ぶ。講義科目としては分子生物学、発生生物学、神経科学、環境生理学、環境植物学、環境動物学、環境野外実習、生命科学演習などがある。

物質科学履修コースの専門教育科目

「生命」とそれをめぐる「環境」に関して主に化学的立場からの基礎知識と、科学的考え方および基礎的な物質科学に関する実験法や環境調査などに必要な分析化学の実験技術を学ぶ。講義科目としては無機化学、物理化学、有機化学、生化学、分析化学、環境無機化学、環境分析化学、環境有機化学、物質科学演習などがある。

物理学関係科目

基礎的な物理学とその技術を学ぶ。講義科目としては物理学、環境物理学、力学、物理学演習などがある。

数理情報科学関係科目

基礎的な数理情報科学とコンピュータ使用技術を学ぶ。講義科目としては解析、統計学、プログラミング、プログラミング演習、情報科学概論などがある。

卒業研究

3年次までに学んできた各専門分野における講義・実験・演習を基礎に、各研究室で各自のテーマに基づいて、毎日、実験あるいはその準備等を行う。また週1回の研究室セミナーに参加することによって、自然科学の論文の読み方、研究の進め方を学び、科学的思考法を修得する。

栄養健康科学科

(1) 学生受入方針（アドミッション・ポリシー）

本学科では、以下のような「人」を求めています。

「食と健康」に関心を持っている人

「食と健康」に関する専門知識と応用力を身につける意欲のある人
基礎学力があり、自然科学的観点から考察する能力のある人
大学で学んだことを活かし、社会に貢献したいと考えている人

(2) 人材養成の方向

本学科では、健康的で豊かな人間生活を「食」を通して追求することを目的としており、管理栄養士や家庭科教員、栄養教諭をはじめとして、食生活や栄養に関する指導者・教育者の養成を行っている。特に、食生活は人間の健康に直接関わるものであり、食を通じて健康の維持・増進あるいは疾病予防や低栄養状態の改善などの「栄養管理」や「食環境づくり」に貢献しうる人材の養成を目指している。

(3) 専門教育科目

本学科は、「食と健康」の科学に関する理念と技術を総合的に学ぶとともに、応用・実践の能力を養うことを目的としている。特に、これからの高齢化と健康志向、情報化や国際化の中で、生命科学に立脚しつつ、生活の質を高めるための健康教育や健康づくり、食環境づくりの支援、あるいは疾病予防や低栄養状態の改善ができる、「食と栄養」の専門家の養成を目指している。したがって、本学科では「健康科学」と「食」との関わりを主要テーマとして、教育・研究を行うことを最大の特徴としている。

管理栄養士養成施設としての基礎教育と専門教育とを充実させ、栄養管理（栄養ケア・マネジメント）に必要な基礎的・基本的知識と技能が系統的、実践的に修得できるようなカリキュラムとなっている。また、大学院において、より専門的な食と栄養に関する教育と研究を行っている。

科目の内容

「専門基礎分野」は、「専門分野」の知識や技術を修得するための基盤となるもので、「社会・環境（人間や生活）と健康」「人体の構造と機能・疾病の成り立ち」「食べ物と健康」を教育内容とする科目群で構成されている。主な科目として、[公衆衛生学、健康管理学] [生化学、解剖学、人体生理学、病理学、微生物学、運動生理学] [食品学、食品加工学、食品衛生学、調理学] などがある。

「専門分野」は、管理栄養士としての専門性を高めるために必要な、「基礎栄養学」「応用栄養学」「栄養教育論」「臨床栄養学」「公衆栄養学」「給食経営管理論」から構成されている。専門分野の講義・実験・実習は、栄養評価・判定に基づいた企画・実施・評価の総合的なマネジメントができる基礎的能力を養うことを目標に行われるが、最終的には専門分野の各教育内容を包含して「総合演習」を、理論と実践を結びつけて「臨地実習」を行うことになる。なお、臨地実習先は、「病院」「学校」「保健センター」等である。

卒業研究

4年次になると、各研究室（分子医学・生体制御学・栄養学・臨床栄養学・公衆栄養学・食品学・調理科学・栄養教育論・給食経営管理論）において、卒業研究が行われる。それぞれのテーマに基づいて、情報収集、文献抄読、実験・調査等の計画と実施、論文の作成、研究発表などを行い、研究の進め方や論文の読み方とまとめ方を学び、科学的な思考力を修得する。

取得できる資格と卒業後の進路

本学科で所定の単位を修めると、管理栄養士国家試験受験資格と栄養士免許、中学校・高等学校家庭科教諭一種免許状、栄養教諭一種免許状及び司書教諭資格が取得できる。卒業生は、管理栄養士の資格や栄養健康科学に関する専門性を活かして、栄養行政や学校栄養職員等の公務員、病院や老人・福祉施設における栄養管理業務、ヘルスセンターやスポーツ分野の栄養指導業務、中学や高校の家庭科教員、栄養教諭、大学や研究所の研究員、食品関連企業などに広く進出しており、職場では責任ある地位を築いている。

生活環境学科

(1) 学生受入方針（アドミッション・ポリシー）

人間の生活環境全般に関心を持ち、国語、社会、数学、理科、英語の総合的基礎学力を持ち、さらに自然科学的知識や思考力に特性をもつ人を望みます。また、感性が豊かで、旺盛な知的好奇心を備え、多様な学問を習得する意欲・能力を持つ人を望みます。

(2) 人材育成の方向

人間の生活環境に内在する多様な問題を発見する能力の養成。 またそれら諸問題を解決する能力の養成。 さらに諸問題の解を総合的にコーディネートし、生活者にとって望ましい生活環境や

生活財・生活手段を企画・立案・設計する能力の養成。

(3) 専門教育科目

人の生活環境の快適性・安全性に対する要求は、物理的側面においても精神的側面においても多種多様に存在する。本学科における教育・研究の基本テーマは、そのような多様な要求に基づく、個人（個別）レベル・社会環境レベルの諸問題を総合的に検討し、生活者にとって望ましい生活環境を設計・創造することである。

本学科の専門教育科目の構成は、そのような教育・研究を実現するために、緯糸として A)問題発見・基礎科目の課程、B)問題解決の課程、C)総合化の課程を位置付け、経糸として生活デザイン履修コース、生活環境管理履修コースを位置付けている。

A) 問題発見（・基礎科目）の課程においては、生活環境の現状を改善するために、生活者からの諸要求・諸問題の存在を多角的な視点から学ぶ。この課程には、生活環境論（生活材料・加工学系や、生活造形・設計学系や、生活環境管理学系などを専門とする複数の教員が担当）などの科目が位置付けられている。

（また基礎科目には、基礎化学、応用統計学などが位置付けられている。）

B) 問題解決学の過程においては、生活環境における諸問題のそれぞれを科学的に究明・解決する方法論を学ぶ。

C) 総合化の課程においては、A)問題発見・B)問題解決の課程で得た方法論を駆使し、さらにそこで得た具体的な解などを総合的にコーディネートすることによって、よりよく、より快適で、より安全な生活環境を設計する。具体的には、3年後期の生活環境学演習や、4年次の卒業研究などがその場である。

生活デザイン履修コースにおいては、人間を取り巻く生活環境の物理的・生物的因子（熱、空気、光、音、カビ、細菌など）や、精神的・心理的因子（美意識、生活意識、人間関係、倫理観など）に存在する諸問題の総合的な検討をとおした、調和のとれた生活空間・生活財の設計をテーマとしている。

この履修コースを選んだ学生に対しては、基礎意匠学、生活意匠学、色彩学、住居学、衣服設計学、人体形態学、生活環境生理学、生活環境衛生学、住環境学、住生活デザイン論などやそれらの実験・実習などが必修科目として準備されている。

生活環境管理履修コースにおいては、近年の生活様式の変容に伴って、社会的規模・地球的規模の環境問題に展開し、その深刻さの度合いを増しているエネルギー問題やごみ（廃棄物）問題、環境汚染の問題などを重視し、それらに対応した循環型社会における環境保全を主要なテーマとしている。

この履修コースを選んだ学生に対しては、生活材料化学、生活材料物性学、繊維材料化学、生活材料加工学、基礎界面化学、生活環境管理学、衣生活管理学、衣生活環境学やそれらの実験などが必修科目として準備されている。

(4) 卒業後の進路

卒業後の就職先は中学校・高等学校の教諭や、大学・短大の研究員、生活環境における諸問題を総合的に解決する能力を必要とする国・自治体・民間企業の諸部門、アパレル産業、消費生活アドバイザー等で、大学院進学者も多い。また、平成13年度より開設された、インテリアプランナーや2級建築士の資格を生かした仕事に就くことも考えられる。

3 学 費 (平成21年度の額)

学 費	県 内 の 者	県 外 の 者
入 学 料	282,000円	520,000円
授 業 料 (上記のうち前期分授業料)	535,800円 (267,900円)	535,800円 (267,900円)
合 計 (上記のうち入学時納入額合計)	817,800円 (549,900円)	1,055,800円 (787,900円)

在学中に授業料の額の改定が行われた場合には、改定後の授業料の額が適用されます。

備 考

- (1) 「県内の者」とは次の各号に掲げる者をいう。
 - ア. 入学しようとする者（以下「入学者」という。）の生計の主たる維持者が入学しようとする年の前年の3月1日から入学許可の日まで引き続き福岡県内に居住している者
 - イ. 入学者の生計の主たる維持者が勤務等の事由により県外居住者であっても入学者を含む家族の大半がアに掲げる期間中福岡県内に居住している者

なお、上記各号の県内居住については、住民票が期間中県内にあるかどうかにより判断する。
- (2) 「県外の者」とは(1)に該当する者以外の者をいう。
- (3) 上記納入金は、原則として返還しない。
- (4) その他の納入金（平成21年度の額）
 - ア. 後援会費として入会金40,000円、会費年額10,000円
 - イ. 学生教育研究災害傷害保険料として、文学部2,550円、人間環境学部3,100円（4年間分）
 - ウ. 学生教育研究賠償責任保険料として1,360円（4年間分）
 - エ. 合宿研修費6,000円
- (5) その他
 - ア. 図書費、教科書、参考書、文具費として年額40,000円～50,000円程度
 - イ. 学生の自主的運営である自治会費を15,000円程度（4年間分）

4 本学で取得可能な資格

本学を卒業すると学士の学位が授与される。また、資格取得に必要な科目を履修した場合は次の資格が得られる。

学 部 ・ 学 科		取 得 可 能 な 資 格
文 学 部	国 文 学 科	中学校教諭一種免許状（国語） 高等学校教諭一種免許状（国語） 学校図書館司書教諭
	英 文 学 科	中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語） 学校図書館司書教諭
人間環境学部	環 境 理 学 科	中学校教諭一種免許状（理科） 高等学校教諭一種免許状（理科） 学校図書館司書教諭
	栄 養 健 康 科 学 科	管理栄養士国家試験受験資格 栄養士免許 栄養教諭一種免許状 中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭） 学校図書館司書教諭
	生 活 環 境 学 科	中学校教諭一種免許状（家庭） 高等学校教諭一種免許状（家庭） 学校図書館司書教諭 インテリアプランナー登録資格 2級建築士受験資格

5 国際交流

カリフォルニア州立大学ノースリッジ校（アメリカ合衆国）、ベトナム国家大学ハノイ校（ベトナム）、梨花女子大学校（韓国）との間で、大学間交流協定を締結している。また東亜大学校工科大学（韓国）と本学人間環境学部との間で、部局間交流協定を締結している。

6 奨学金制度

日本学生支援機構をはじめ各種奨学金は、優秀な学生であって、経済的理由により就学に困難がある者に対して貸与・給付される。

本学における奨学生は在学生の約50.6%である。

7 学生寮

学生寮は、学生の自治によって運営されている。収容定員は120人（2人部屋）であるが、新入学生の入寮枠は約50人の見込みである。必要経費は寄宿舍使用料月額4,300円のほか入寮費4,000円、運営費月額5,700円、暖房費年間9,000円、電気代（各部屋実費）である。

また、アパート等の相談については、学生支援班で応じる。ワンルーム（1DK）で月額40,000円～50,000円程度である。

8 学年行事

月	行 事	月	行 事
4月	入学式、オリエンテーション 前期授業開講 開学記念日 合宿研修（新入生）	10月	臨地実習 （公衆栄養学・栄養健康科学科3年次生）
5月	体育祭	11月	大学祭（かすみ祭）
6月	教育実習（4年次生） 臨地実習 （給食の運営・栄養健康科学科3年次生） 学生大会	12月	学生大会 卒論提出日（英文学科）
7月	九州地区大学体育大会（インカレ）	12～1月	冬季休業
7～8月	前期試験・前期授業終了	1月	卒論提出日（国文学科）
8～9月	夏季休業	2月	後期試験・後期授業終了 人間環境学部卒業研究発表会
9月	教育実習（観察・参加実習）（2年次生）	2～3月	臨地実習 （臨床栄養学・栄養健康科学科3年次生）
10月	後期授業開講	3月	卒業式
		3～4月	春季休業

9 課外活動

課外活動は、学生自治会によって運営され、現在サークル組織をもっているものは次のとおりである。

文化系

裏千家茶道部、美術部、写真部、マンドリン部、文藝部、ワークキャンプ部（福祉問題研究）、漫画研究部、表千家茶道部、E.S.S.、ぴいぷきると（キルト作り）、国語教育研究会、環境科学部、雑貨工房、FUN（就活研究）、しょくぼねっと（食育ボランティアネットワーク）、jazz up、放送同好会、Belle Equipe（就職関係）

体育系

硬式テニス部、バレーボール部、バトミントン部、弓道部、民族舞踊研究部、舞踏研究部、海BOUZ（スキューバダイビング）、WACE（ダンスサークル）、OLIVE（アルティメットサークル）、S.B.C.（卓球）、SISTERS（バスケットボール）、排愛サー（バレーボール）、JOSHy（ダンスサークル）

10 卒業生の就職先 (各年3月31日現在)

項目	卒業年 学 科	平成 20 年						平成 21 年					
		国文	英文	環境	栄養	生活	計	国文	英文	環境	栄養	生活	計
卒業者総数		45	46	35	32	33	191	50	48	30	31	29	188
就職希望者数		31	38	28	26	27	150	38	43	26	26	22	155
就職決定者数		29	37	23	25	26	140	31	42	26	24	22	145
就職先 の内訳	教 職 員	1	2	1	2	1	7	4	3	1	1	0	9
	公 務 員	2	1	0	3	0	6	5	2	1	1	0	9
	民間企業等	26	34	22	20	25	127	22	37	24	22	22	127
就職率 (%)		94%	97%	82%	96%	96%	93%	82%	98%	100%	92%	100%	94%
進学者数		5	3	7	2	4	21	4	1	4	4	4	17
その他		11	6	5	5	3	30	8	4	0	1	3	16

主な就職先及び進学先

文学部

		平成 20 年	平成 21 年
国 文 学 科	民間企業等	児島段ボール/昭和鉄工/トランスコスモス/ケーブルワン/西日本リビング新聞社/ATGS/ジュピターテレコム/システム・ピーアルファ/日本システムディベロップメント/エアーニッポン/いわさきコーポレーション/中央コンタクト/ナチュラル ドラッグストア モリ/日本生命保険相互会社福岡支社/SF CG/ニュートン・ファイナンシャル・コンサルティング福岡支社/ジェイ・エス・ピー/コマーシャル・アールイー/ジョイフル/ココス・ジャパン/ルートインジャパン/昴/地上税理士事務所/キャリアデザインセンター/オータ/読売西部サービス	シーブアンドフォックス/ソフトサービス/東京コンピュータサービス/中央出版/アイテル/アセンディア/インフォニイ/日本オフィス・システム/極東エレクトック/イオンリテール/コジマ/イズミ/ミスターマックス/アステム/イーピーエム/谷弥/ジョイフル/社会福祉法人創生会/秀英予備校/郵便事業
	公務員	中間市役所/国土地理院四国地方測量部 (非常勤)	佐賀県/久留米市/二丈町/篠栗町図書館司書/福岡市総合図書館司書
	教職	神奈川県職員	博多学園高等学校/宗像市学力向上支援教員/宗像市学校図書館司書
	進学	福岡女子大学大学院/福岡教育大学特別支援教育特別専攻科	福岡女子大学大学院/九州大学大学院
英 文 学 科	民間企業等	シーマ/ノバルティスファーマー/三井ハイテック/ユニクロ/EM システムズ/アセンディア/九州日本電気ソフトウェア/日本航空インターナショナル/JAL スカイ九州/ヨドバシカメラ/尾崎商事/悠香/福岡銀行/福岡中央銀行/損保ジャパン/佐賀共栄銀行/ニュートン・ファイナンシャル・コンサルティング/明治安田生命保険相互会社/日本アジア投資/西部ガス興商/都市再生機構/えん/すかいらく/国立病院機構九州中央病院/河村医院/東京リーガルマインド/エイチ・アイ・エス/瀬上ファインズ/メモリード九州	福助/不二精機/コニカミノルタビジネスソリューションズ/アクタ/楽天/ソフトサービス/日立システムアンドサービス/ソフトバンク/ソルネット/富士ソフト/西日本鉄道/ランテック/九州旅客鉄道/日本航空インターナショナル/JAL ナビア福岡/イオン九州/イズミ/悠香/丸紅インフォテック/ベスト電器/福岡銀行/肥後銀行/西部日本エンタープライズ/レオパレス21/大和リビング/リゾートトラスト/スマイル歯科/イッティージャパン/ABC Cooking Studio/郵便局/JTB ワールドバケーションズ/ホワイト・ベアーファミリー/名鉄観光サービス/ブレイクスルー
	公務員	福岡市役所	太宰府市/福津市
	教職	福岡県立玄界高等学校(非常勤講師)/山口市立阿知須中学校(補助教員)/自由ヶ丘高等学校	鹿児島県立野田女子高等学校/九州産業大学付属九州高等学校/宗像市学力向上支援教員
	進学	福岡女子大学大学院	九州大学大学院

人間環境学部

		平成 20 年	平成 21 年
環境 理 学 科	民間企業等	三菱レイヨン/電機樹脂/ニチアス/石村萬盛堂/サカイ/ケイ・イー・シー/博多大丸/すこやか工房/新興精機/第一生命保険相互会社/ニチイ学館久留米支店/マイマイ/大分県薬剤師会検査センター/化学物質評価研究機構/化学及血清療法研究所/ダイセキ九州事業所/北海道システムサイエンス福岡リサーチセンター/ベンチャー・リンク/インテリジェンス/ヒップ	大東建託/西部技研/日本イーライリリー/久光製薬/フランソア/サカイ/三和化学研究所/九州電力/TOTO インフォーム/インテック/BCC/九州旅客鉄道/西日本旅客鉄道/JIMOS/キューサイ/エフコープ生活協同組合/ヤマコ/アルピオン/ジーンズ・カジュアル・ダン/明治安田生命保険/西日本介護サービス/堺市農業協同組合/化学及血清療法研究所
	公務員	なし	古賀市
	教職員	福岡県立鞍手高等学校 (実習助手)	九州産業大学付属九州高等学校/中村学園 (事務)
	進学	福岡女子大学大学院/九州大学大学院/熊本大学大学院	福岡女子大学大学院/九州大学大学院/熊本大学大学院
栄養 健康 科学 科	民間企業等	アストラゼネカ/チトセファーマシー/富田薬品/ハーティウォンツ/コスモス薬品/ドリームコーポレーション/すこやか工房/ウェントゥーノ/栄食メディックス/スターバックスコーヒージャパン/国立病院機構福岡病院/木の葉の里/薔薇の樹苑/寿楽園/社会保険下関厚生病院/三加茂田中病院/平岡学園平岡栄養士専門学校/玄南荘	鳥越製粉/林兼産業/グリコ栄養食品/ネオシス/トランスコスモス/九州西部運輸/富士産業/レオック西日本/シダックス/日清医療食品/スコルピオ/ピエトロ/至誠会病院/みそら保育園/久恒病院/福岡赤十字病院/赤間病院/国立病院機構本部九州ブロック事務所/久留米リハビリテーション病院/粕屋農業協同組合/メディカル・コンシェルジュ
	公務員	福岡市管理栄養士/宮崎市役所管理栄養士/中津市非常勤職員 (栄養士)	福岡市管理栄養士
	教職員	福岡市学校栄養職員/福岡県立福岡聾学校 (常勤講師)	北九州市学校栄養職員
	進学	福岡女子大学大学院	福岡女子大学大学院
生活 環 境 学 科	民間企業等	パワーハウス/木下工務店/不二精機/コーケン工業/ツバメガスフロンティア/ロフト/森野/大塚家具/パスポート/マルシェ/光通信/遠賀信用金庫/但馬信用金庫/日本生命保険相互会社/ディックスクロキ/益正グループ/ABC Cooking Studio/郵便局九州支社/遠賀郡農業協同組合/高橋法律事務所/チャレンジャースタッフ/毎日コミュニケーションズ	大東建託/アステラス製薬/アオイ化学工業/イチーナ/エコー電子工業/ジェーエムエーシステムズ/悠香/伊藤忠丸紅テクノスチール/サンワテクノス/日本トイザらス/青山商事/ホーチキ/ポイント/佐藤/久原本家/ゆうちょ銀行/損害保険ジャパン/三菱地所藤和コミュニティ/ジョイフル/神奈川クリニック/裏千家今日庵/ヤングリゾート福岡支社
	公務員	なし	なし
	教職員	九州大学 (研究補助員)	なし
	進学	福岡女子大学大学院/九州大学大学院/共立女子大学大学院	福岡女子大学大学院/九州大学大学院/京都府立大学大学院

11 入学試験状況等

(1) 一般選抜 過去5年間の志願者・受験者・合格者（追加合格を含む）の推移

入試日程	入学定員		国 文 学 科				
			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
前 期	35	志 願 者	113	121	141	126	102
		受 験 者	108	119	138	124	97
		合 格 者	41	41	44	43	41
後 期	10	志 願 者	151	144	137	172	118
		受 験 者	81	83	69	103	53
		合 格 者	13	16	16	15	19
合 計	45	志 願 者	264	265	278	298	220
		受 験 者	189	202	207	227	150
		合 格 者	54	57	60	58	60

入試日程	入学定員		英 文 学 科				
			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
前 期	25	志 願 者	91	103	82	91	85
		受 験 者	80	102	81	86	84
		合 格 者	37	38	37	34	36
後 期	20	志 願 者	275	277	158	199	179
		受 験 者	136	105	69	98	72
		合 格 者	27	33	30	35	33
合 計	45	志 願 者	366	330	240	290	264
		受 験 者	216	207	150	184	156
		合 格 者	64	71	67	69	69

入試日程	入学定員		環 境 理 学 科				
			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
前 期	20	志 願 者	41	48	58	44	51
		受 験 者	38	46	55	43	50
		合 格 者	23	28	24	24	25
後 期	10	志 願 者	70	51	72	60	58
		受 験 者	25	22	44	24	26
		合 格 者	14	11	23	14	13
合 計	30	志 願 者	111	99	130	104	109
		受 験 者	63	68	99	67	76
		合 格 者	37	39	47	38	38

入試日程	入学定員		栄 養 健 康 科 学 科				
			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
前 期	20	志 願 者	61	57	84	58	50
		受 験 者	59	57	83	58	48
		合 格 者	22	22	22	23	23
後 期	10	志 願 者	57	75	59	46	62
		受 験 者	22	42	36	16	26
		合 格 者	11	13	12	10	14
合 計	30	志 願 者	118	132	143	104	112
		受 験 者	81	99	119	74	74
		合 格 者	33	35	34	33	37

入試日程	入学定員		生 活 環 境 学 科				
			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
前 期	20	志 願 者	47	49	57	37	52
		受 験 者	47	47	53	36	50
		合 格 者	24	27	26	25	24
後 期	10	志 願 者	52	59	69	38	70
		受 験 者	18	22	32	9	27
		合 格 者	13	12	11	8	14
合 計	30	志 願 者	99	108	126	75	122
		受 験 者	65	69	85	45	77
		合 格 者	37	39	37	33	38

(2) 特別選抜

帰国子女特別選抜（平成元年度入試から実施）

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
志願者	0	0	0	0	0
受験者	0	0	0	0	0
合格者	0	0	0	0	0

社会人特別選抜（平成4年度入試から実施）

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
志願者	2	4	5	6	5
受験者	2	3	5	6	4
合格者	1	3	2	2	3

私費外国人留学生入試（昭和61年度入試から実施）

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
志願者	4	1	3	0	1
受験者	4	1	3	0	1
合格者	2	0	0	0	0

(3) 平成21年度出身県別志願者・合格者・在学者数

出身県別志願者数（一般選抜）

福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	山口	その他	計
601	44	17	15	28	22	24	2	17	57	827

出身県別合格者数（一般選抜）

福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	山口	その他	計
181	16	3	1	13	4	9	0	1	14	242

出身県別在学者数（5月1日現在）

福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	山口	その他	計
615	34	27	9	24	19	38	1	2	37	806

12 平成21年度 入学者選抜実施状況（一般選抜）

福岡女子大学

区 分	入学 定員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	欠席 者数	合格 者数	追加合 格者数	入学 者数	合格者の総得点		合格者のセンター試験得点			合格者の個別試験得点				
									最高点	最低点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点		
文学部	前期	国文学科	35	102	2.9	97	5	40	1	32	831	665	565	436	485.2	294	148	232.8
		英文学科	25	85	3.4	84	1	36	0	29	841	717	552	434	493.7	342	222	262.6
		小計	60	187	3.1	181	6	76	1	61								
	後期	国文学科	10	118	11.8	53	65	19	0	15	587	518	387	323	357.2	234	164	194.5
		英文学科	20	179	9.0	72	107	33	0	21	699	589	418	305	360.5	328	230	276.2
		小計	30	297	9.9	125	172	52	0	36								
合計	国文学科	45	220	4.9	150	70	59	1	47									
	英文学科	45	264	5.9	156	108	69	0	50									
	小計	90	484	5.4	306	178	128	1	97									
人間環境学部	前期	環境理学科	20	51	2.6	50	1	25	0	21	714	621	566	483	518.9	173	100	136.9
		栄養健康科学科	20	50	2.5	48	2	23	0	19	829	760	675	616	649.0	166	112	141.8
		生活環境学科	20	52	2.6	50	2	24	0	21	765	617	613	494	528.3	163	108	132.6
		小計	60	153	2.6	148	5	72	0	61								
	後期	環境理学科	10	58	5.8	26	32	13	0	9	751	614	605	475	549.5	181	114	146.6
		栄養健康科学科	10	62	6.2	26	36	14	0	13	802	694	720	615	671.1	97	53	74.6
		生活環境学科	10	70	7.0	27	43	14	0	12	775	677	705	602	640.1	79	64	72.8
		小計	30	190	6.3	79	111	41	0	34								
	合計	環境理学科	30	109	3.6	76	33	38	0	30								
		栄養健康科学科	30	112	3.7	74	38	37	0	32								
		生活環境学科	30	122	4.1	77	45	38	0	33								
		合計	90	343	3.8	227	116	113	0	95								
総計		180	827	4.6	533	294	241	1	192									

各配点は次のとおりです。

文学部（前期日程）

国文学科 1100点満点（大学入試センター試験700点、個別学力検査400点）

英文学科 1100点満点（大学入試センター試験700点、個別学力検査400点）

文学部（後期日程）

国文学科 800点満点（大学入試センター試験500点、個別学力検査300点）

英文学科 900点満点（大学入試センター試験500点、個別学力検査400点）

人間環境学部（前期日程）

環境理学科 1000点満点（大学入試センター試験800点、個別学力検査200点）

栄養健康科学科 1100点満点（大学入試センター試験900点、個別学力検査200点）

生活環境学科 1000点満点（大学入試センター試験800点、個別学力検査200点）

人間環境学部（後期日程）

生活環境学科は、大学入試センター試験の理科の1科目100点満点を200点に換算。

環境理学科 1000点満点（大学入試センター試験800点、個別学力検査200点）

栄養健康科学科 1000点満点（大学入試センター試験900点、個別学力検査100点）

生活環境学科 1000点満点（大学入試センター試験900点、個別学力検査100点）

平成21年度 個別学力検査

文学部（前期日程）

国文学科 国語（現代文・古典 2科目総合）

英文学科 外国語（英語・リーディング・ライティング 3科目総合）

文学部（後期日程）

国文学科 小論文（課題文について論述させ、読解力と表現力及び論理的思考力をみる。課題文に関する設問を含む。）

英文学科 総合問題（英文資料読解を含む出題によって、英語の学力、社会・文化に関する理解力及び日本語による論述力をみる。）

推薦入学、AO入試は行っていません。

平成21年度 個別学力検査

人間環境学部（前期日程）

環境理学科 理科（[化学・化学]、[生物、生物]のうちから1科目選択）

栄養健康科学科 理科（[化学・化学]、[生物、生物]のうちから1科目選択）

生活環境学科 理科（[化学・化学]、[生物、生物]のうちから1科目選択）

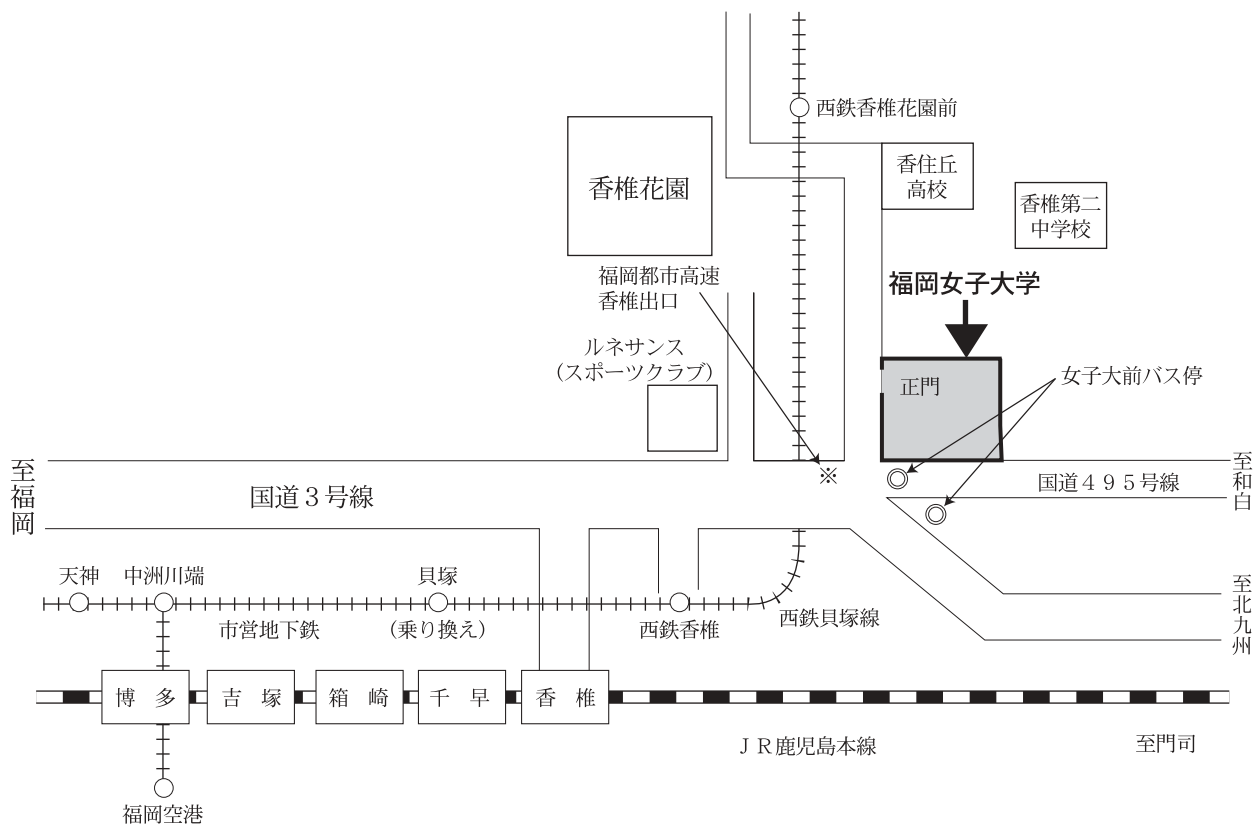
人間環境学部（後期日程）

環境理学科 総合問題（自然科学に関して、論理的な思考力、表現力及び理解力をみる。）

栄養健康科学科 小論文（課題について論述をさせ、表現力、論理的思考力等をみる。）

生活環境学科 小論文（課題に関する資料を提示し、それに基づいた論述をさせることによって、分析力、表現力、論理的思考力等をみる。）

13 交通案内図



J R 香椎駅から徒歩約15分

天神方面からの地下鉄利用は、貝塚駅で西鉄貝塚線乗換え西鉄香椎駅下車

徒歩約13分、西鉄香椎花園前駅下車徒歩約10分

西鉄バス「天神郵便局前」乗車、「女子大前」下車（天神から約15分【都市高速経由】：下表参照）

系統番号	始 発 ・ 経 由 (所要時間)	行 先
21 A	天神郵便局前 (都市高速経由) (15分)	雁の巣レクリエーションセンター
26 A	天神郵便局前 (都市高速経由) (15分)	赤間営業所
21	天神郵便局前 (30分)	雁の巣レクリエーションセンター・志賀島小学校前
23	西公園 天神郵便局前 (30分)	高美台1丁目・大蔵・西鉄三苦駅・香椎花園・新宮緑ヶ浜 (下原行は女子大前を通らないので乗車しないこと)
26	天神郵便局前 (30分)	赤間営業所

【注意】 J R 香椎駅には停車しない特急列車もあるので注意すること。

出願前にもう一度

本学の一般選抜試験に出願するためには、本学の各日程の各学部・各学科が指定する平成22年度大学入試センター試験の教科・科目を受験しておかなければなりません。

出願前にもう一度本要項の4ページからの「大学入試センター試験科目」を確認してください。